

埼玉県出身の元サモア派遣青年海外協力隊 ラグビーワールドカップ、サモアチームを支える！

埼玉県鶴ヶ島市出身の土屋さんが
サモアチーム「リエゾンオフィサー」として、活躍中です！

土屋雅人さんは、国際協力機構（JICA）青年海外協力隊として、南太平洋の国、サモアにサッカー隊員として派遣されました。その活動を終えた後、JICA 埼玉デスクの国際協力推進員として埼玉県内の国際協力機関・団体と国際協力に興味関心のある企業・自治体との懸け橋となり、埼玉の皆さんが、より多様な、より多くの国際貢献活動を促進できるよう尽力しました。その後さらにスポーツ分野での国際活動に携わりたいと、ラグビーワールドカップ2019への協力を決断。2年間お世話になったサモアへの恩返しのため、同国代表チームの「リエゾンオフィサー」に就任。サモアチームの奮闘を支えています。

「リエゾン」は、フランス語で「仲介」や「橋渡し」を意味し、開催国側が各チームのために用意するマネージャーのような役回りです。正に、埼玉県民の国際協力活動への「懸け橋」となった後は、開催国日本とサモアの「懸け橋＝リエゾン」となり、サモア代表チームに付きっきりで同行し、試合や練習の整備を行うなど、様々な気配り目配りで、日本での滞在を全面サポートしています。

10月5日は、気になるサモア対日本戦—。土屋さんはどちらを応援するのでしょうか…？

ぜひ取材・報道をご検討ください。なお、取材いただける場合は、お手数ですが、下記問い合わせ先まで連絡をお願いいたします。 土屋さんにお繋ぎいたします。



日本 VS サモア戦
10月5日(土)
午後7時30分試合開始！

←サモアチーム「リエゾンオフィサー」
土屋雅人さん(写真中央)

【本件に関する問い合わせ先】

JICA 東京センター 市民参加協力第一課 高橋 依子

TEL:03-3485-7680, e-mail:tictpp1@jica.go.jp/Takahashi.Yoriko@jica.go.jp

参考情報: <https://www.jica.go.jp/tokyo/desk/saitama.html>

JICA デスクの紹介

埼玉県国際協力推進員（土屋さんの JICA 東京 HP 掲載情報）

土屋 雅人



メッセージ:

こんにちは、廣瀬推進員からバトンタッチし JICA 埼玉デスクに着任した、土屋雅人です。私は 2016 年 4 月～2018 年 4 月まで、サモア独立国にて青年海外協力隊・サッカー隊員として活動していました。

サモアの国技といえばラグビー！ 来年行われるラグビーワールドカップにも出場します！ サモアの初戦会場は熊谷ラグビー場です。皆さんサモアも応援してくださいね。サッカーはというと、ラグビー・バレーボール・クリケット・ネットボールに続いて 5 番人気です。サッカーがマイナースポーツという環境で、サッカー人口の拡大とレベルアップに貢献すべく、小学校巡回サッカー教室を中心に 2 年間活動してきました。各学校を訪れると、“サト！（私のサモアネーム）”や“ソカ！（サモア語でサッカー）”と叫びながら教室を飛び出してくるサモアンキッズの素敵な笑顔がまるで昨日のことのよう頭に浮かびます。

さて、JICA 埼玉デスクでは地域の JICA 窓口として、学校などでの国際協力出前講座、地域 NGO との連携、草の根技術協力事業の促進など、埼玉と世界を繋ぐお手伝いをさせていただいています。国際協力や JICA 事業、青年海外協力隊・シニア海外ボランティアに興味関心がありましたら、お気軽にお声掛けください。

埼玉は私の出身地であり、私を青年海外協力隊として送り出してくれた土地。今度は私が未来の青年海外協力隊を送り出す側として邁進していきたいと思えます。

よろしくお願ひします。